

団体戦でも大活躍でした

2021年08月02日

柔道女子78kg超級で金メダルを獲得した素根輝選手。

7月31日に行われた柔道混合団体でも大活躍でした。

オリンピックで初めて採用されたこの種目。日本は初代王者を目指していましたが、残念ながらフランスにその座を譲りました。

そんな中、素根選手は、日本チームで唯一3戦全勝と銀メダル獲得に貢献しました。

決勝のフランスでは、同じ78kg超級銅メダルのロマヌ ディコ選手と対戦しました。ディコ選手とは個人戦では対戦機会がありませんでしたが、同じ21歳で次のパリオリンピックでのライバル候補とも言われています。

30日の個人戦と合わせると全7試合を勝ち抜いた素根選手。「次のパリオリンピックをに向けて目の前のひとつひとつを闘っていきたい」と話していますが、まずはゆっくり休んでほしいですね。

【混合団体での素根選手の闘い】

	対戦国	対戦相手	勝敗
準々決勝	ドイツ	ヤスミン グラボウスキー (78kg超級)	合わせ技1本勝ち
準決勝	ROC	アレクサンドラ バビンツェワ (78kg級)	背負い落とし (1本勝ち)
決勝	フランス	ロマヌ ディコ (78kg超級)	合わせ技1本勝ち

祝

五輪メダリスト
久留米から誕生!

久留米市の誇り!
世界の素根!!

柔道女子78kg超級
金メダル
混合団体
銀メダル

素根輝選手

東京2020オリンピック
柔道競技 金銀メダル獲得!

写真: 千葉 格/アフロ

パーク24所属 (久留米市立南筑高等学校卒業)